

採択拠点の拠点形成概要及び採択理由

【分野名：医学系】

大 学 名	慶應義塾大学	整理番号	F - 2
拠点のプログラム名称	幹細胞医学と免疫学の基礎・臨床 体型拠点		
中核となる専攻等名	医学研究科生理系専攻		
事業推進担当者	(リダー)岡野 栄之 外18名		
<p>(拠点形成の概要)</p> <p>本学大学院医学研究科は、(1) 幹細胞生物学・再生医学、(2)疾患モデル動物を用いた免疫学・自己免疫疾患研究という二つの学問分野において、優れた人材を誇っている。本COEは、学部創設以来の伝統的な一体型研究体制のアドバンテージを最大限に利用し、基礎医学の成果に基づいた論理性・安全性を確保しつつ、基礎-臨床が総力を上げて難治性疾患の病態解明と新しい治療法の開発を目指すものである。視野の広い研究者を育成・輩出する自己複製型の教育拠点を形成する。本COEは、I) ショウジョウバエ等を用いた基礎生物学を医学領域に取り込み、II) ヒト細胞と独自のヒト疾患モデル動物を用いたin vivo実験系を開発し、その成果を、III)高度な臨床能力を有する大学病院で応用するという特徴を有する。また、リサーチパークにおけるプロジェクト研究導入により、高レベルの研究を維持できる評価システムを構築している。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>各種の組織、幹細胞が臨床医学にまで展開するには、幾多の壁が存在するものと思われる。また、臨床に応用するには免疫学の研究が必須である。この見通しに立って、着実な研究が実施されており、多くの構成員を既に擁しているなど準備も充分であり、拠点形成に相応しいと評価できる。</p>			